

2014年度 応用化学概論2

20140515 現在

時間：春学期 金曜日5時限
 場所：A館 A208
 協力：明治応用化学会

講義日程・テーマと担当者

週	講義日	テ	マ	講 師	出 身 研究室	卒業年	教室	人数 (仮)	備考	委嘱状
1	4月11日	(1)	ガイダンス	鈴木 義文	竹内	1977	A208	124		
2	4月18日	(2)	知的財産は、なぜ必要なのか？	諸石 昌人	内田	1969	A208	—		
		(3)	放射線と化学	栗原 雄一	佐藤純	2003	A301	—		
3	4月25日	(4)	計量計測値の誤差とトレーサビリティ	竹添 雅雄	貴家	1973	A208	—		
		(5)	においかおりに関する概論及び各論①	岩橋 尊嗣	松原	1974	A301	—		
4	5月2日	(6)	クリーンルームの概要と空調設備 ～化学分析の関わり～	戸田 浩之	貴家	1975	A208	—		
		(7)	においかおりに関する概論及び各論②	岩橋 尊嗣	松原	1974	A301	—		
5	5月9日	(8)	教師の仕事とは ～学校という職場～	則 茂雄	竹内	1978	A301	—	教授会	
		(9)	PETボトルの出現とその拡大 (30年の歩み)	筒井 直樹	稲垣	1971	A208	—		
6	5月16日	(10)	水の基礎知識	前山 彰	櫻井	1972	A208	—		
		(11)	身近なエックス線について学ぶ	大淵 敦司	中村	2003	A301	—		
7	5月23日	(12)	液体クロマトグラフ概論 -実務としての装置 及びアプリケーションソフトの利用法-	小沼 哲昭	竹内	1973	A208	—		
		(13)	化学屋の目で見えたPETボトル	筒井 直樹	稲垣	1971	A301	—		
8	5月30日	(14)	各種電子材料の開発と化学技術	加藤 勝弘	貴家	1966	A207	—		
		(15)	放射性廃棄物の処理について	藤井 雅則	貴家	1973	A208	—		
		(16)	吸着アラカルト	鈴木 義文	竹内	1977	A301	—		
9 (ゼミ 形式)	6月6日	(17)	GMPと計量計測	竹添 雅雄	貴家	1973	A208	15		
		(18)	液体クロのアプリケーション作成法 -実際 に要求されるアプリ及びカラム選定法-	小沼 哲昭	竹内	1973	D401	15		
		(19)	オフィスビルにおける空気質と換気	戸田 浩之	貴家	1975	D402	15		
		(20)	化学屋が解剖するとPETボトルはこう見える	筒井 直樹	稲垣	1971	D410	15		
		(21)	“におい”について討論しよう！①	岩橋 尊嗣	松原	1974	D411	15		
		(22)	進路決定基準について考える	炭山 裕彰	中村	2011	D511	15		
	(23)	社会に出る前に考えておくこと ～自己探求の薦め①～	寺嶋 卓	中村	1999	D512	15			
6月7日	(24)	固体の光学的性質とその工業的応用例	鈴木 徹郎	松原	1980	D411	15			
	(25)	社会に出る前に考えておくこと ～自己探求の薦め②～	寺嶋 卓	中村	1999	D511	15			
10 (ゼミ 形式)	6月13日	(26)	“におい”について討論しよう！②	岩橋 尊嗣	松原	1974	D411	15	教授会	
		(27)	今、話題となっている知的財産紛争を 解き明かす (事例その1)	諸石 昌人	内田	1969	D401	15		
		(28)	自動車部品の表面処理の変遷	松原 徳文	山口	1969	D402	15		
		(29)	ソーダ電解工業概史	御厨 素公	竹内	1972	D410	15		
		(30)	色の化学 ～物質の色と光吸収波長の関係～	外山 真理	長尾	1999	D303	10		
		(31)	自動車用エアバッグシステムの開発について	成田 雅則	竹内	1972	D511	15		
	6月14日	(32)	光学材料のための鉱物資源の分離と単結晶育成	鈴木 徹郎	松原	1980	D511	15		
(33)	金属の旅 (実験室ゼミ)	本多・小池	宮腰・中村	D303	10	本多・小池合同ゼミ				
11 (ゼミ 形式)	6月20日	(34)	装置導入のための情報入手 (パネル討論)	竹添・小沼	貴家・竹内	A208	15	竹添・小沼合同ゼミ		
		(35)	プロジェクトマネジメント (その1)	遠藤 允康	松原	1965	D401	15		
		(36)	今、話題となっている知的財産紛争を 解き明かす (事例その2)	諸石 昌人	内田	1969	D402	15		
		(37)	医薬品の生い立ち -その栄光と黄昏-	野元 康三	竹内	1977	D410	15		
		(38)	化学と関連が無さそうな建設会社でどう化学を 生かしてきたか？ 東日本大震災がれき 処理と放射性廃棄物処理作業に必要な知識	藤井 雅則	貴家	1973	D411	15		
	(39)	放射線取扱主任者試験に関する勉強に チャレンジ (入門編)	小池 裕也	中村	1999	D511	15			
6月21日	(40)	放射線の世界 (実験室ゼミ)	小池・本多	中村・宮腰	D303	10	小池・本多合同ゼミ			
12 (ゼミ 形式)	6月27日	(41)	リチウムイオン二次電池の化学	加藤 勝弘	貴家	1966	D401	15		
		(42)	“におい”について討論しよう！③	岩橋 尊嗣	松原	1974	D402	15		
		(43)	技術開発と知財管理(その1 パソコン教室)	高橋 正明	竹内	1980	0507	15		
		(44)	糖鎖研究という仕事 -生命の誕生から ガン、ウイルス感染などにおける糖鎖の役割	大隅 賢二	吉弘	1988	D511	15		依頼書 送付済
		(45)	生体内の金属錯体について考えてみよう	外山 真理	長尾	1999	D410	15		
	(46)	セーフティサイエンスを学ぶ -失敗から化学実験を考える-	小池 裕也	中村	1999	D411	15			
6月28日	(47)	糖鎖研究という仕事 -人へのインフルエンザ ウイルスの感染メカニズムと糖鎖	大隅 賢二	吉弘	1988	D511	15		—	
13 (ゼミ 形式)	7月4日	(48)	かおりの化学 (実験室ゼミ)	本多・小池	宮腰・中村	D303	10	本多・小池合同ゼミ		
		(49)	技術開発と知財管理(その2 パソコン教室)	高橋 正明	竹内	1980	0507	15		
		(50)	プロジェクトマネジメント (その2)	遠藤 允康	松原	1965	D401	15		
		(51)	糖鎖研究という仕事 -抗インフルエンザウイルス薬開発の歩み	大隅 賢二	吉弘	1988	D511	15		—
		(52)	学校教育と就職	石川 裕基	石川	2003	D410	15		
		(53)	実例をもとに私立大学の安全管理を考える	藤田 一広	中村	2001	D402	15		
	(54)	福島第一原子力発電所の事故と研究者たちの 活動 -福島土壌調査プロジェクト-	齊藤 敬	佐藤純	1995	A208	15			
7月5日	(55)	PETボトル -使用に際しての環境問題への対応策-	田中 文典	竹内	1980	D411	15			
7月11日	(56)	大学の安全と企業の安全の違いとは？	齊藤 敬	佐藤純	1995	D511	15	教授会		
14	7月11日	(57)	応用化学概論2のまとめと明治応用化学会	堀川・鈴木	松原・竹内	A208	—			
15	7月18日	(58)	理工学部講演会 -キャリアとしての大学院進学-	本多 貴之	宮腰	2003	A208	—	司会:本多	

第8週まで講義形式、第9週以降はゼミ形式